

# メンテナンス

## お手入れ 生地により異なります。

**生地が非ウォッシュブルの場合**  
はたきなどでホコリを払ってください。  
水拭きをするとシミになりますので、ご注意ください。

**生地がウォッシュブルの場合**  
生地を取外して、洗濯機などで水洗いができます。  
ただし、漂白剤は使用できません。  
乾かす時は自然乾燥させてください。  
洗濯方法は452ページをご覧ください。

このマークが目印



**ラルク 浴室の生地の場合**  
・生地に付着した汚れからかびが発生する場合があります。  
入浴後はシャワーなどのお湯でザッと流してください。  
生地は濡れたまま巻き上げず、降ろしたままの状態を乾燥させてから巻き上げてください。

・生地に汚れ(人体の脂、石鹸の泡など)が付着した場合、  
汚れを弱めの水流で洗い流し、生地に残らないようにしてください。

・生地の水滴はなるべく拭き取り、生地を降ろした状態のまま乾燥させてください。  
水滴のついた状態で長時間放置するとかびが発生するおそれがあります。  
また、濡れたまま生地を巻き上げておくと、かびが発生します。

・こまめな換気により浴室内の除湿を行ってください。

・ラルク 浴室の生地にはかびの生えにくい加工を施してありますが、  
生地に付着した汚れ(人体の脂、石鹸の泡など)からかびが発生する場合があります。

**「お取替え用生地」もご用意しています**  
生地だけを取替えることができます。生地が汚れたり、  
傷んだりした場合はもちろん、お部屋の模様替えなどにもご利用ください。  
詳しくは454ページをご覧ください。

**水拭き可能生地の場合**  
下記の生地は、水拭きができる生地です。汚れがひどい場合は、  
中性洗剤を含ませた布もお使いいただけます。  
結露しやすい窓や、水はねするキッチンなどでのご使用に適しています。

このマークが目印

水拭き

### お手入れ方法

- ①製品を取外し、床などの平らな場所に生地を置きます。
- ②水または中性洗剤を含ませた布を軽く絞り、生地を折り曲げないように注意しながら汚れた部分を拭取ります。  
※中性洗剤を使用した場合は、必ず水拭きをして洗剤を除去してください。
- ③最後から拭きをします。

### 注意

- ※生地の端部には水滴を残さないようにしてください。水滴の残った状態で長時間放置すると内部にしみ込む可能性があります。
- ※浴室など湿気の多い場所ではご使用になれません。

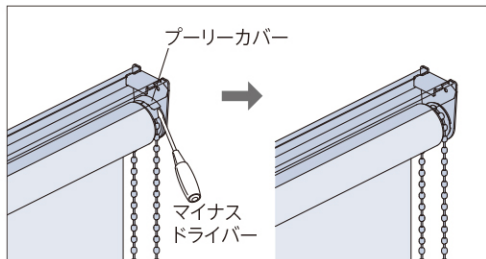
### (対象となる生地)

RS-8002～8003	テラス	RS-8378～8380	アルファ
RS-8070～8071	アダンテ	RS-8522～8523	シェラーフ
RS-8358～8360	フロスティ	RS-8524～8525	グラム
RS-8361～8365	ウィンディ遮熱	RS-8531～8545	ミント
RS-8366～8368	ウィンディII遮熱	RS-8931～8945	ミント(浴室)
RS-8369～8374	ウィンディ	RS-8546～8547	アルファ遮光
RS-8375～8377	ウィンディII	RS-8559	フェアII

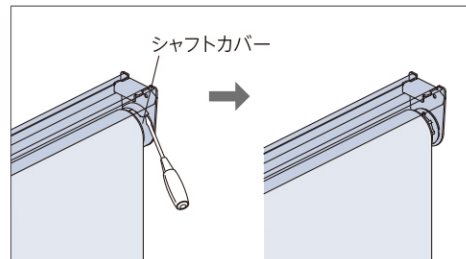
## 操作位置の変更

ワンタッチチェーン操作は操作位置の変更が簡単にできます。\*図は操作位置:右→操作位置:左に変更する場合。

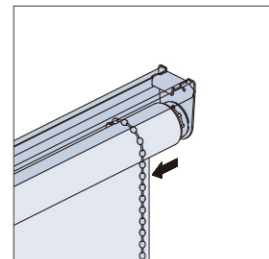
### ワンタッチチェーン操作の左右転換方法



**1. プーリーカバーを外す**  
操作側のプーリーカバーをマイナスドライバーで図のように外します。



**2. シャフトカバーを外す**  
操作側と反対側のシャフトカバーをマイナスドライバーで図のように外します。



**3. チェーンを反対側に移動させる**

**4. プーリーカバー、シャフトカバーを取付ける**  
チェーンが付く操作側にプーリーカバーを、操作側と反対側にシャフトカバーを、それぞれ突起部を合わせて外した時と反対の要領で取付けて完了です。